

食品新聞

発行所 食品新聞社
http://www.shokuhin.net/
大阪府北区西天満5-10-17
編集番号 530-0047
電話 06 (6361) 4972
東京都中央区東船場1-1-8
編集番号 104-0043
電話 03 (3552) 3756-4031
名古屋市中区丸の内2-10-11
リゾールの内 305号
編集番号 460-0002
電話 052 (221) 539190
支店 広島・福岡
© 食品新聞社 2020
THE JAPAN FOOD NEWS
創刊日 1947年
発行部数 33,348部

世界の海苔を... 世界の人参に

国際海苔産地 提携と信頼の
株式会社 ヤマコ

本社 平島(株)
愛知県津島市津島1-1-13(津島駅前)
TEL:0567(6) 61 FAX:0567(6) 778
支店
東京都豊島区東池袋2-1-12
TEL:03-5521-7221 FAX:03-5521-7222

きょうの素 かつゆ

内食化加速で家庭用需要拡大。趣用パウチ中心に底上げ。

きょうの素の主な内容

4〜8 かつゆ特集

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、政府は東京、神奈川、埼玉、千葉、大阪、兵庫、福岡の7都府県に「緊急事態宣言」を発令した。5月6日まで1か月程度をメドに、都府県知事の権限による外出自粛や大規模施設の使用制限、イベント実施の制限・停止を要請する。社会機能維持を担う食料や医薬品を扱う小売店の営業は継続し、食品界は安定供給確保と事業継続に向けた対応を急いでいる。(2面に関連記事)

緊急事態宣言

食のライフライン維持へ

安定供給を優先 過度の販促自粛

小売

緊急事態宣言の発出を受け、小売各社では対象となる7都府県で営業時間の短縮(シヨビン)や、店舗や来店客増につながるチラシ配りの自粛を進める動きが拡大している。

イトーヨーカ堂は7日、東京、神奈川、千葉、埼玉、大阪の5都府県で専門店体の営業を決定したほか、東京、神奈川、千葉、埼玉、大阪の5都府県で専門店体の営業を決定したほか、東京、神奈川、千葉、埼玉、大阪の5都府県で専門店体の営業を決定した。

コンビニ

コンビニ各社は、営業時間短縮や夜間営業の休止など、安定供給、物流機能の確保などに対応している。また、店舗の営業継続への支援も進めている。

最大手のセブンイレブンは、「新型コロナウイルス感染症拡大防止」を理由に、店舗の営業時間を短縮する。また、店舗の営業継続への支援も進めている。

インフラ機能維持へ 平常通り営業継続

スーパーやコンビニなど、食料品を扱う小売店では、緊急事態宣言を受け、営業時間を短縮する動きが拡大している。一方、インフラ機能維持のために、平常通り営業を継続している店舗も少なくない。

生産・物流を継続 製品の絞り込みも

スーパーやコンビニなど、食料品を扱う小売店では、緊急事態宣言を受け、営業時間を短縮する動きが拡大している。一方、生産・物流を継続する動きも少なくない。

メーカー

メーカー各社は、緊急事態宣言を受け、営業時間を短縮する動きが拡大している。一方、生産・物流を継続する動きも少なくない。

カゴメ「野菜生活Soy+」 パワーズサラダ 伊藤園

野菜飲料で激しくシェア争いを展開するカゴメ、伊藤園が、野菜飲料の分野で競い合っている。カゴメは「野菜生活Soy+」、伊藤園は「パワーズサラダ」を展開している。

野菜飲料に新風吹き込む

カゴメ「野菜生活Soy+」

パワーズサラダ 伊藤園

野菜飲料で激しくシェア争いを展開するカゴメ、伊藤園が、野菜飲料の分野で競い合っている。カゴメは「野菜生活Soy+」、伊藤園は「パワーズサラダ」を展開している。

供給継続に総力 業務用はダメージ深刻

緊急事態宣言を受け、業務用市場は深刻なダメージを受けている。供給継続に総力を挙げて対応している企業も多い。

地方も危機感

地方自治体も緊急事態宣言を受け、危機感を覚えている。地方の経済状況は深刻なものと見られる。

逆光線

今年度の海苔共販が、前年より大幅に減少した。逆光線の影響が顕著である。

供給継続に総力 業務用はダメージ深刻

緊急事態宣言を受け、業務用市場は深刻なダメージを受けている。供給継続に総力を挙げて対応している企業も多い。

だし、本格。 味わい、別格。

きょうの素 ゴールド

だし、本格。味わい、別格。

きょうの素 ゴールド